

飛 翔 GEIKO 70th Anniversary

GEIKO Anniversary Orchestra!!



2024.11/17(日)

18:30 開演

〈入場方法〉寄付者をご招待。詳細は裏面へ



台東区立 旧東京音楽学校 奏楽堂

〒110-0007 東京都台東区上野公園8-43

ACCESS

- JR線 上野駅から徒歩で10分
- 東京メトロ線 上野駅から徒歩で15分
- 京成線 京成上野駅から徒歩で15分



指揮

野平一郎
(作16)

出演者

長原幸太
(Vn43)
山本正治
(Cl13) 他



©YOKO SHIMAZAKI

M. Ravel: 亡き王女のためのパヴァーヌ

M. Ravel: マ・メール・ロワ (バレエ版)

W. A. Mozart: 交響曲第41番「ジュピター」



GEIKO 70th Anniversary Orchestra!!

藝大附属音楽高等学校 創立70周年に寄せて

1954年の創立以来、日本で唯一の国立総合芸術大学の附属音楽高校として、幾多の傑出した音楽家を育成し、また海外で活躍する人材も多数輩出して来ました。70周年を迎えるにあたり、これまで輩出した卒業生の幅広い活動、藝高・そして藝高生のさらなる未来への可能性を提示するために、多様性を持った記念演奏会を企画いたしました。従来の周年行事で行なってきました卒業生のオーケストラはもとより、ピアノ、作曲、邦楽、そしてポップス界の精鋭を集めたコンサートによって、この先100周年、またその後を見据えた多様な音楽家のあり方を提示できたらと考えております。ぜひご参集のほど、よろしくお願ひいたします。

野平一郎 芸高同窓会会長

「卒業生による70周年記念オーケストラ」

コンサートマスター

長原幸太 (Vn43)

広島出身。13歳で第6回ヴィニエアフスキ国際ヴァイオリン・コンクール17歳以下の部第3位。17歳で第67回日本音楽コンクール最年少優勝、レウカディア賞、鶯見賞、黒柳賞を受賞。

12歳で東京交響楽団と共に演じたのを皮切りに、国内の主要オーケストラ、故・小澤征爾、故・岩城宏之、秋山和慶、故・ゲルハルト・ボッセ等多くの名指揮者と共に演じた。東京春音楽祭、宮崎国際、霧島国際など、各地の音楽祭に出演し好評を博す。

現在ソリスト、室内楽奏者、元読売日本交響楽団コンサートマスターとして国内外で活躍中。東京藝術大学、及び洗足学園大学非常勤講師、各種セミナーの講師を務める等、後進の指導も行っている。

リサイタルのライブ録音のCD「長原幸太ヴァイオリンリサイタル2013」を好評発売中。

飛
GEIKO 70th Anniversary
翔

野平一郎

Ichiro Nodaira



©YOKO SHIMAZAKI

東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。現在、作曲家、ピアニスト、指揮者、教育者として国際的に活躍する音楽家。第13回中島健蔵音楽賞、第44回、第61回尾高賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第35回サンツリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、日本芸術院賞、第52回ENEOS音楽賞洋楽部門本賞を受賞。佐川吉男音楽賞を芥川也寸志メモリアル・オーケストラ・ニッポンカのミュージカル・アドバイザーとして受賞。2012年紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京文化会館音楽監督。東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学学長。日本フォーレ協会会長。東京音楽コンクール審査員長。仙台国際音楽コンクールピアノ部門審査委員長。

代表メンバー

Vn ビルマン聰平

大阪国際コンクール第3位入賞
新日本フィル首席第2ヴァイオリン奏者

Va 市坪俊彦

東京藝術大学教授

Va 大野かおる

東京藝術大学、東京音楽大学で後進の指導
大阪芸術大学大学院客員教授

Vc 佐藤晴真

ミュンヘン国際音楽コンクール 優勝

Cb 西山真二

NHK交響楽団首席代行奏者
東京音楽大学非常勤講師
日本大学藝術学部非常勤講師

Hp 高野麗音

フランス・パリ国際ハープコンクール最高位
東京藝術大学非常勤講師

Fl 高木綾子

東京藝術大学准教授

Ob 宮村和宏

東京佼成ウインドオーケストラ副コンサートマスター

Ct 山本正治

東京藝術大学名誉教授
元デュッセルドルフ交響楽団首席奏者

Fg 井上俊次

読売日本交響楽団首席奏者
東京藝術大学非常勤講師

他

入場方法

8月1日以降に本校へご寄付を下さった方を、寄付額に関わらずご招待いたします。

寄付のご案内



<https://geiko.geidai.ac.jp/contribution/>

左記ページ下方の「お申込みフォーム」から必要事項をご記入の上、希望の公演と人数を選択してください。

なお、先着順で定員に達した場合は、招待は終了いたします。

定員 | 第6ホール 200席
旧奏楽堂 310席